

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月24日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-1-13-1	
事務事業名 合併の進行管理事業				部等名	市長公室	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	予算科目なし	課等名	政策推進課
			細々目名		係等名	行政改革係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営			
	基本事業名	13	合併の進行管理			

事業概要 実施内容	(事業の内容) 合併後に協定項目の未実行がないように現状を把握し執行管理していく。				
	(業務内容) 未実施項目の進捗状況を各課へ照会 結果取りまとめ 担当課へのヒアリング				
根拠法令等	地方自治法		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (19年度 ~ 23年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	4,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役員費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	4,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		未調整の行政事務協定項目	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	未調整協定項目を把握し、定期的に調整進行状況を確認する。 調整が進まない項目については、担当課・課題報告に沿った問題解決策提案や、スケジュール作成を助言し、計画的な調整進行を指導する。	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 式	調査項目 (調査した延べ項目数) 第1回調査項目数(20) + 第2回調査項目数(17)
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	目標年度内に調整完了し、協定項目を実行する。	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 式	調整が完了した項目 調整完了した項目数(5) / 調査項目数(37) × 100
		指標 (2) 式	調整が一部完了した項目 調整一部完了した項目数(4) / 調査項目数(37) × 100
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
協定項目の実行により、旧町村区間での受益者均一負担・格差無いサービス提供ができる。それに伴い、行財政の効率化が進み、安定した自治体運営が確立する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	23年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	延数			37	20	8
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			13.5	40	100
	成果指標 (2)	%			10.8	0	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円			0	
		地方債	千円			0	
		その他	千円			0	
		一般財源	千円			4	4
	事業費計 (A)	千円			4	4	4
職員数	人				0.1	0.1	0.1
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				837	837	837
総事業費 (A+B)	千円				841	841	841

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
合併してから19年度末で1年3ヶ月が経過し、旧本宮地区・旧白沢地区感覚は薄れ、本宮市民としての意識が根付き始めている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
未調整項目について、議会で進捗状況を質問される事が多くなっている。その中でも、国保料金や水道料金等、生活に直結する項目については、方向性だけでも早急に示してほしいという意見が多く寄せられる。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業は、受益者均一負担・格差の無いサービスに直結し、効率的な財政運営に貢献する。	町村合併に伴う当自治体事業なので、他団体（民間・国・県等）が行うことはありえない。	対象（未調整協定項目）・意図（協定実行）が事業内容と完全一致している。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
調整困難な協定項目が残っており、目標年度を前倒しすることで、かえって業務に支障が出る可能性が高い。	中止・廃止した場合、効率的な行財政に支障をきたす。また、旧町間に格差が残り、住民間に不公平感が生じる。	合併進行管理業務に、類似業務が無いため。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
消耗品（紙代）程度しか予算が無く、削減余地は無い。	未調整協定項目が少なくなっているため、当事業への職員（執行時間）を減らすことが可能である。	受益者負担の均一化を図るための事業である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	目標年度通りに調整が進んでいるが、調整困難な事業が残っているため、引続き定期的な進行確認が必要である。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
未調整協定項目数が減っているため、進行管理にかかる時間は少なくなる。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
調整困難な協定項目が残っているため、改善策（執行時間減・コスト削減）にこだわりすぎるのも良くない。調整完了が、最優先課題である。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性（改革改善案）	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								